

令和8年度学校経営計画書

学校名 吉舎小学校

校長名 森元 誠

I 学校の状況

学級数	8	児童・生徒数	78	教職員数	19
メールアドレス	kisa-e@school.miyoshi.hiroshima.jp				
ホームページアドレス	https://www.school.miyoshi.hiroshima.jp/elementary/kisa/				

II 教育目標

吉舎中学校区小中一貫教育目標

学校教育目標

「自ら学び、考え、自立した行動ができる『きさ』の子ども」の育成
～主体的・対話的に学び、人を大切にする児童の育成～

めざす児童像

「主体性」…高い志と自信をもち、夢や目標に向けて自ら学びを深める児童

「コミュニケーション能力」…対話を通して学び、相手を大切にして表現する児童

「志向性」…よりよく生きるため、新しいことに自ら挑戦する児童、新たな価値を創造する児童

研究主題

目的に応じて情報を取捨選択し、判断とその根拠を明確にする国語科の授業づくり
～説明的な文章を基軸とした「筋道を立てて考える力」の獲得と活用を通して～

III 使命・存在意義（ミッション）

1 ミッション

- 変化の激しい新しい時代に求められる資質・能力と、確かな学力を身につけさせる。
「みよし学びの共創プラン」「三次市立小中学校のあり方に関する基本方針」の具現化
- みよし結芽人の育成
- 子供も教職員も幸せになる（Well being、働き方改革の推進）

2 ビジョン ～児童も教職員も地域もいのち輝く学校～

- 知・徳・体の「基礎・基本」の力身に付け、変化の激しい社会を生き抜く力を育てる学校
- 地域を愛し、誇りに思い、地域と協働し、より良い社会を築く志を育てる学校
（新コア・カリキュラムの実践と検証、再配置の効果的活用による新しい吉舎小学校の教育推進）
- CSや保小中高連携を生かし、学校と地域が協働して取組を推進する学校

IV 重点事項（努力点）

- 確かな学力の育成と、主体的・対話的で深い学びの実現
吉舎中学校区小中一貫教育 研究テーマ「表現力の育成」
- めざす児童像に向けて、国語科の教育研究を通して、筋道を立てて考える力や、他者とのかかわりの中で、互いの立場や考えを尊重しながら伝え合う力を高める。
(三次市読書活動推進事業に係る重点実践プロジェクト校の指定活用)
- 主体的に表現しようとする児童の育成
(自己有用感の向上、規範意識の醸成)
- 健康の保持増進と体力の向上
(生活習慣の確立)
- 吉舎小学校で学んで、働いてよかったと思う学校づくり
(再配置の効果的活用)
地域・保護者から信頼され期待される学校づくり
(地域とともにある学校づくり、働き方改革の推進)
- 地域に愛着をもち、地域で活躍する人材を育成するキャリア教育推進事業の指定活用

V 中心価値・行動規範

「学校に関わる人の いのち輝く 吉舎小学校」

- 児童の命を守る教職員
- 法令等を遵守し、人権を尊重し、規範を示す教職員
(不祥事の根絶、交通安全を意識、危機管理意識の向上)
- 組織の一員としての自覚をもち、信頼し合うチームとして取り組む教職員
(担任ひとりに責任を負わせない組織的な生徒指導、支え合う教職員)
- 主体的に学び続ける姿を子どもに示す教職員
(課題改善に向け進んで新たな取り組みに挑戦する)
- 児童が主体的、対話的に学ぶ「授業づくり」をする教職員
- 働き方改革を通して、児童と職員の幸せを実現する教職員
- 吉舎地域を愛し、地域と協働して取組を推進しようとする教職員

VI 現状分析

SWOT分析等（別紙「学校経営環境分析書」参照）